

令和2年12月28日
農政部農政課企画調整係
問い合わせ先：3018

新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、掲載しているイベント等は中止または延期になる可能性があります。最新の状況は、問い合わせ先に御確認ください。

県内各地の農業農村の動き（令和3年1月）

●農産物の生産動向

項目	日時	場所	内容	主催、問い合わせ先
辛み大根出荷盛ん～冬の辛さは格別です～	周年	伊勢崎市	佐波伊勢崎では、周年で辛み大根の栽培に取り組んでいます。普通の大根よりも小さくて辛味の大根ですが、辛いだけではなく、旨みと甘みもあります。水分が少ないので、おろしても水っぽくなりません。生で食べると辛いのですが、煮ると甘みが増してくるので煮物やおでんにもオススメです。周年で出荷されますが、冬は辛さが格別です。	中部農業事務所 伊勢崎地区農業指導センター 電話0270-25-1252
カーネーションの企画商品「応援花（おうえんか）」を出荷	12月下旬～2月上旬	前橋市	前橋市内の鉢物生産者がカーネーションの企画商品として「応援花（おうえんか）」を商標登録し、生産しています。これは受験生を見守る方からの贈り物商品として、「花弁が散らない（落ちない）」ことにあやかったメッセージ性を込めたカーネーションです。	中部農業事務所 普及指導課 電話027-233-9255
佐波伊勢崎トマトセンター「上州娘」出荷本格化	1月	J A 佐波伊勢崎トマトセンター	佐波伊勢崎は県内でも有数のトマト産地です。収穫されたトマトは、トマトセンターへ運ばれ、選果機で効率的に等級が分けられ、箱詰めがなされています。選果されたトマトは、「上州娘」のブランド名でこれから本格的に京浜地区に出荷されます。	中部農業事務所 伊勢崎地区農業指導センター 電話0270-25-1252
冬菜の出荷盛ん～シュンギク・コマツナ～	1月	伊勢崎市	佐波伊勢崎では、シュンギクやコマツナ栽培が盛んです。ハウスで生産されたシュンギクは軟らかく香りもよく、鍋料理やすき焼き・天ぷらの具材として使われます。また、コマツナは、あっさりした味わいであくが少なく用途が広いのも特徴です。冷たい北風にも負けない耐寒性のあるコマツナは、東京風の雑煮には欠かせない商材の一つです。	中部農業事務所 伊勢崎地区農業指導センター 電話0270-25-1252
ニラの出荷盛ん	1月	伊勢崎市	佐波伊勢崎のニラ栽培は、昭和30年代から始まり、県内でも有数のニラ産地です。特に、有機質肥料を主体とした栽培方法により管理された「味にら」は、ブランド品として高い評価を得ています。ニラの出荷は周年化されていますが、1月～5月の出荷が特に多くなっています。	中部農業事務所 伊勢崎地区農業指導センター 電話0270-25-1252

項目	日時	場所	内 容	主催、問い合わせ先
アレッタ出荷本格化	1月～3月	伊勢崎市	佐波伊勢崎では、若手生産者を中心に15名がアレッタ栽培に取り組んでいます。アレッタは、ブロッコリーとケールを交配した栄養価の高い新野菜です。12月から出荷が本格化し、3月まで継続的に市場や直売所に出荷されます。アレッタを多くの消費者に知ってもらうために、生産者が主体となって積極的に販促活動に取り組んでいます。	中部農業事務所 伊勢崎地区農業指導センター 電話0270-25-1252
～糖度と味にこだわり～トマトとミニトマトの出荷迎える	1月～5月	伊勢崎市	J A佐波伊勢崎では味と糖度にこだわったトマト「初恋物語」とミニトマト「ルージュの宝石箱」の栽培に取り組んでいます。主に京浜市場に出荷され高い評価を受けています。また、管内の直売所でも販売されていますが、甘くて美味しいと評判です。丹精込めて栽培された、高糖度トマトをフルーツ感覚で召し上がってください。	中部農業事務所 伊勢崎地区農業指導センター 電話0270-25-1252
観光イチゴ園オープン	1月上旬～	渋川市	子持・赤城地区の観光いちご園がオープンします。 「子持観光いちご園」は4名の生産者で組織された観光園で、「やよいひめ」の土耕栽培を行っています。 「赤城樽観光いちご組合」の4軒の観光園では、高設栽培と土耕栽培の両方のイチゴが楽しめます。品種は「やよいひめ」「とちおとめ」「章姫」「紅ほっぺ」などです。 今年は、各園において新型コロナウイルス感染防止対策に取り組み営業を行っています。来園の際は、検温・マスクの着用などにご協力をお願いします。	中部農業事務所 渋川地区農業指導センター 電話0279-23-1321
冬あじさい品種「スプリングエンジェル」などの出荷始まる	1月中旬～	前橋市、伊勢崎市	県が育成した冬あじさい「スプリングエンジェル」シリーズなどが前橋市・伊勢崎市の鉢物生産農家3戸から出荷されます。冬に開花する常緑性のアジサイで花の大きさが特徴です。	中部農業事務所 普及指導課 電話027-233-9255
県育成トマト「甘しづく」の出荷始まる	1月中旬～6月下旬	前橋市	群馬県育成品種トマト「甘しづく」の出荷が始まります。果実は小振りながら甘さと酸味のバランスの良さと濃厚な味が特徴です。6月下旬まで一部スーパーや直売所などで販売されます。	中部農業事務所 普及指導課 電話027-233-9255
促成キュウリの出荷始まる	12月上旬～1月下旬	高崎市吉井町	高崎市吉井町は古くから施設キュウリ栽培が盛んで22戸の生産者が栽培を行っています。12月上旬から促成栽培のキュウリが定植が始まり、1月から6月頃まで出荷されます。	J Aたのふじ吉井 野菜センター 電話027-387-4979
農薬の使用を減らすイチゴづくりに取り組んでいます	1月上旬	富岡市内イチゴハウス	甘楽富岡地域では、イチゴ「やよいひめ」の栽培が盛んで、1月に出荷最盛期を迎えます。天敵昆虫を利用した害虫防除に取り組む農家が増えており、化学農薬の使用を抑える取り組みを行っています。	西部農業事務所 富岡地区農業指導センター 電話(0274)63-6711

項目	日時	場所	内容	主催、問い合わせ先
乾燥芋の販売が最盛期	12月中旬～1月下旬	富岡市 甘楽町 下仁田町 南牧村	12月から販売を開始した乾燥芋が、これから最盛期を迎えます。群馬特有の空っ風を利用して天日でじっくりと乾燥した乾燥芋は、品種や皮の剥き方にもこだわっており、人気があります。甘楽富岡管内の直売所で好評販売中です。	西部農業事務所 富岡地区農業指導センター 電話(0274)63-6711
リンゴの整枝・せん定作業始まる	1月～3月	中之条町、 長野原町、 高山村、東 吾妻町	吾妻地区は、リンゴが約29ha(農家数33戸)栽培されている産地です。 1月には各町村で整枝せん定講習会を実施し、それを節目に各農家が本格的なせん定作業を開始します。 整枝・せん定作業は、生産量や果実品質の良否に係わる重要な作業のため、高い技術が求められます。	吾妻農業事務所 普及指導課 園芸指導係 電話0279-75-2364
山菜の王様「タラの芽」出荷始まる	1月～3月	中之条町、 高山村、東 吾妻町	吾妻地域では新春を迎えると山菜の王様「タラの芽」の出荷が始まります。畑で育てたタラの木を一芽毎に切り分け、ビニールハウスのプールに並べて催芽・収穫・出荷します。群馬県育成品種「ぐんま春王」も出荷されます。	吾妻農業事務所 普及指導課 農畜産指導係 電話0279-75-2364
早春を彩る「枝物」の出荷始まる	1月～4月	中之条町	中之条町伊参、沢田地区を中心に、レンギョウ、ハナモモ、サクラなど早春を彩る枝物の栽培が盛んです。 切り枝を温室に入れ開花を促す「ふかし」と呼ばれる技術により出荷される枝物は、市場から高い評価を得ています。	吾妻農業事務所 普及指導課 担い手支援係 電話0279-75-2364
干しイモの調製最盛期	1月	川場村	川場村の五反田生産組合の農家3軒が干しイモづくりに精を出しています。サツマイモの皮を手作業でむき、せいろで蒸してから、ビニールハウスの中で3週間ほど干したイモは「春駒の里」の名で販売されます。	川場村役場田園整備課 電話0278-52-2111 利根沼田農業事務所 普及指導課 電話0278-23-0338
イチゴの出荷最盛期	1月	沼田市 川場村 昭和村 みなかみ町	利根沼田地域ではイチゴのハウス栽培が盛んです。雪深いハウスの中で促成栽培の「やよいひめ」、半促成栽培の「おぜあかりん」が栽培されています。12月中旬から出荷が始まった「やよいひめ」は春まで出荷されます。	JA利根沼田 営農企画課 電話0278-50-6111 利根沼田農業事務所 普及指導課 電話0278-23-0338
果樹の剪定作業始まる	1月～	利根沼田地域	利根沼田地域では、リンゴ、ブドウ、オウトウ等の多くの果樹が栽培されており、1月から剪定作業が始まります。積雪のある果樹園での作業は大変厳しいのですが、枝や蕾の様子を見ながら、不要とされる枝を切り落としていきます。	利根沼田農業事務所 普及指導課 電話0278-23-0338

項目	日時	場所	内 容	主催、問い合わせ先
ふきのとうの出荷最盛期	1月	沼田市 川場村 昭和村 みなかみ町	12月下旬から始まったふきのとうの出荷は、新春に本格的な出荷時期を迎えます。群馬県で育成された品種の「春いぶき」は“ふきのとう”の収量が多く、また“ふきのとう”が集中して発生するため、収穫が楽などの理由から栽培が広がっています。	JA利根沼田 営農企画課 電話0278-50-6111 利根沼田農業事務所 普及指導課 電話0278-23-0338
加工業務用キャベツ、レタスの出荷盛ん	10月～5月	J A 邑楽館 林管内	J A 邑楽館林管内では、加工業務用のキャベツとレタスの産地化に取り組んでいます。今年度はキャベツ80ha、レタス13haが作付けされ、今後さらなる規模拡大が期待されます。	東部農業事務所 館林地区農業指導センター 電話0276-74-2257
藪塚こだまスイカの出荷盛ん	12月～2月	太田市	太田市藪塚地区は、こだまスイカの栽培が盛んです。定植作業は12月から始まり1月にピークを迎えます。例年3月1日から収穫が始まり、京浜市場に向けて出荷されます。	東部農業事務所 普及指導課 電話0276-31-2212
イチゴ「やよいひめ」の出荷盛ん	12月～5月	J A 邑楽館 林管内	群馬県育成品種「やよいひめ」の出荷が本格化してきました。館林市内を中心に約40戸の農家で生産されています。他品種に比較すると、淡い上品な色合いの大玉イチゴで、果皮が硬く、日持ち、輸送性に優れています。ハウスの中で大きく育った赤色の果実は、丁寧にパック・箱詰めされ、出荷されます。収穫は5月まで続きます。	東部農業事務所 館林地区農業指導センター 電話0276-74-2257
秋冬ハクサイの出荷盛ん	1月～3月中旬	J A 邑楽館 林管内	J A 邑楽館林管内は、秋冬ハクサイの栽培が盛んです。1月には出荷が最盛期をむかえます。寒風の中で丁寧に1つ1つ外葉をとって、箱に詰められ、出荷されます。3月上旬頃まで出荷は続きます。	東部農業事務所 館林地区農業指導センター 電話0276-74-2257
促成キュウリの出荷始まる	1月～6月	桐生市、みどり市 J A 邑楽館 林管内	J A 邑楽館林管内は日本有数のキュウリ産地です。J A 邑楽館林管内とともに、桐生市みどり市でも12月に定植されたキュウリの出荷が始まりました。冬の日照が多い気象条件を利用して、ハウスでキュウリを栽培しています。出荷は6月まで続きます。	東部農業事務所 桐生地区農業指導センター 電話0276-76-2047 東部農業事務所 館林地区農業指導センター 電話0276-74-2257
高糖度トマト(ブリックスナイン)の出荷始まる	1月～7月上旬	太田市	太田市新田地区では、農業技術センターが開発した栽培方法を用いて、11名の農家が糖度9%以上というフルーツ並みの甘さを持ったトマト(ブリックスナイン)を栽培しています。J A 邑楽館林と共計出荷しており、京浜市場等へ出荷されます。	東部農業事務所 普及指導課 電話0276-31-2212

●地域のイベント・研修会・品評会等

行事名	日時	場所	内容	主催・問い合わせ先
ぎやらりーマル シェ開催	1月7日 (木) ～9日 (土)	ギャラ リーFR OMまえ ばし(前 橋市敷島 町)	前橋市内の女性農業者からなる起業ネット ワーク「まえばしまじょーら」では、ギャラ リーFROMまえばしで農産物や農畜産加工 品の販売促進会を開催します。	主催：まえばしまじょーら (前橋農村起業ネットワ ーク) 問い合わせ： 中部農業事務所 普及指導課 担い手支援係 電話027-233-2061
第37回高崎地区 こんにやく冬期 研修会	1月29日 (金)	碓氷安中 農協(本 所)3階 大ホール	コンニャク研究部会員を対象に栽培技術や 経営の向上を図ることを目的に開催します。 研修内容として、最新のコンニャク栽培に関 する各種情報提供が予定されています。	西部農業事務所 普及指導課 電話027-321-3600
藤岡地区Uター ン就農者、女性 農業者、新規参 入者セミナー	1月19日 (火) 時間： 14:00～ 16:00	藤岡合同 庁舎第一 別館2階 会議室	管内の新規就農者(Uターン就農者、女性 農業者、新規参入者等)が、健全な農業経営 を早期に確立できるように、農業経営の基礎的 な知識を学びます。今回は、農業の労務管理 について、社会保険労務士を講師に招いて研 修会を開催します。	西部農業事務所藤岡地区農 業指導センター 電話0274-23-4555
吾妻郡コンニャ ク冬期研修会の 開催	1月18日 (月)	J Aあが つま本店 会議室	コンニャクは吾妻郡東部地域の特産物で、 栽培面積は約340haです。栽培技術の向上と経 営安定化を目的に、ドローン空撮による病害 虫発生状況の確認等の新技術や流通情報に係 わる研修会を実施します。	吾妻農業事務所 普及指導課 農畜産指導係 電話0279-75-2364
食品表示研修会	1月28日 (木)	中之条合 庁舎小会 議室1と2	平成27年4月に新しい食品表示法が施行さ れ、平成29年9月1日付けで食品表示基準の 一部が改正され、原料原産地の表示が義務づ けられました。そこで、食品表示法の変更点 等について理解を深めるため食品表示研修会 を開催します。	吾妻農業事務所 普及指導課 担い手支援係 電話0279-75-2364
若手農業者研 修・交流会 T N F e a t u r e D i a l o g u e 2021	1月28日 (木)	利根沼田 振興局101 会議室	利根沼田地域の若手農業者が農業経営の形 や生産する品目、市町村の枠を越えて交流す るための研修・交流会です。今回は、若手農 業者組織活動についての発表とパネルディス カッションを行います。	利根沼田農業事務所 普及指導課 電話0278-23-0338
年明けうどん	1月6日 (水)～ 15日 (金)	みどり市 小平の里	小平の里では、年明けうどんが食べられま す。純白で清楚なうどんを元旦から1月15日 までに食べることで、その年の人々の幸せを 祈ります。全てのうどん商品に鮮やかなピン ク色の麺が入っています。	みどり市小平の里管理事務所 電話0277-73-2006
七草がゆ	1月7日 (木)	みどり市 小平の里	小平の里では、七草がゆが食べられます。 春の七草を具材とする塩味のかゆで、一年の 無病息災を願って1月7日に販売します。 (300円税込)	みどり市小平の里管理事務所 電話0277-73-2006
第3回農業基礎 講座の開催	1月14日 (木) 午後	板倉町	第3回は、現場の視察を兼ね、板倉町にお いて2名の農家から経営の概況や実際の取り 組みなどを聞き取ります。	東部農業事務所 館林地区農業指導センター 電話0276-74-2257
群馬県農業農村 振興計画東部地 域懇談会	1月29日 (金) 時間：13 時30分～	太田合同 庁舎会議 用庁舎303 会議室	東部農業事務所では、地域農業の課題や今 後の取り組みについて広く意見を求めるた め、外部の有識者を交えた群馬県農業農村振 興計画東部地域懇談会を開催します。	東部農業事務所 農業振興課 電話0276-31-3824

● 県域イベント等

イベント等	日時	場所	内容	主催・問い合わせ先
県いちご品評会	1月22日(金) 時間：午前10時～午後3時 (生産者等による直売：午前10時から商品終了まで、展示品の一般公開：午後0時から午後3時まで、展示品は整理券を配布(午後1時～)しての販売：午後3時から販売品終了まで)	県庁1階 県民ホール北側(前橋市大手町)	県内で生産されたいちごの品評会および展示・販売、生産者等による直売が行われます。 費用：無料 その他：生産者による直売(午前10時から)、展示品の販売(午後3時から)は数に限りがありますのでご注意ください。	県庁蚕糸園芸課 電話027-226-3124 FAX 027-243-7202
県キウイフルーツ品評会	1月26日(火) 時間：午後0時～午後3時 (生産者による直売：午前10時から商品終了まで、展示品の販売：午後3時から販売品終了まで)	県庁1階 県民ホール南側(前橋市大手町)	県内で生産されたキウイフルーツの秀作の展示・販売、生産者による直売が行われます。 費用：無料 その他：生産者による直売、展示品の販売は数に限りがありますのでご注意ください。	県庁蚕糸園芸課 電話027-226-3136 FAX 027-243-7202
県うめ干し品評会	1月27日(水) 時間：午後0時～午後3時 (生産者による直売：午前10時から商品終了まで)	県庁1階 県民ホール南側(前橋市大手町)	県内産うめ加工品の開発とうめ消費の拡大とPRを目的とした品評会を開催します。 費用：無料 その他：生産者による直売は数に限りがありますのでご注意ください。	県庁蚕糸園芸課 電話027-226-3136 FAX 027-243-7202
桑の苗木を販売します	3月3日(水) 時間：午前10時～正午	県蚕糸技術センター(前橋市総社町)	桑の苗木販売 販売品種・数量：桑の実採取用(フィカス 80本、多胡早生 50本)、園芸用(しだれ桑 50本) 費用：1本 1,100円(県外在住の人は、1本 1,760円) ※申し込み受け付け後に送付する納入通知書で納入してください 持参品：領収印が押印された納入通知書(領収証書) 申込期間：1月13日(水)～1月27日(水)必着 申し込み方法：はがき。住所、氏名、電話番号、希望する苗木品種、数量を記入 ※申込多数の場合は調整します。 申込先：〒371-0852 前橋市総社町総社2326-2 蚕糸技術センター その他：詳しくは、蚕糸技術センターホームページ (http://www.pref.gunma.jp/07/p14710007.html) をご覧ください	県蚕糸技術センター 電話027-251-5145 FAX 027-251-5147

カネコ種苗ぐんまフラワーパーク

イベント等	日時	場所	内容	主催・問い合わせ先
節分祭	1月31日(日) 時間：午後1時30分～	カネコ種苗ぐんまフラワーパーク (前橋市柏倉町)	豆まきをして厄を払います。	カネコ種苗ぐんまフラワーパーク 電話027-283-8189 FAX027-283-8389

日本絹の里

イベント等	日時	場所	内容	主催・問い合わせ先
特別展「群馬県作家協会展～絹によせる伝統文化～」	12月19日(土)～ 2月1日(月) 休館日：火曜日、 年末年始(12/27～1/2、1/4、5 ※1/3は臨時開館) 時間：午前9時30分～午後5時	県立日本絹の里 (高崎市金古町)	群馬県では、古くから養蚕が盛んに行われており、染織業や養蚕用具、養蚕の神様など、絹文化に関係する数多くのものが現代に伝えられています。本展では、絹文化と創造の魅力を未来へと伝えるため活動している群馬県作家協会会員の作品を紹介します。 会期中は関連行事として、出展作家が講師を務めるギャラリートークや制作実演会、ワークショップを予定しています。 費用(観覧料)：一般=200円、 大学・高校生=100円、中学生以下=無料	県立日本絹の里 電話027-360-6300 FAX027-360-6301

馬事公苑

イベント等	日時	場所	内容	主催・問い合わせ先
体験乗馬教室4回コース2月生	2月1日(月)～ 3月31日(水)の 希望する4回 ※火曜日(祝日の場合は次の平日)を除く 開始時刻 2月1日(月)～3月31日(水)=午前9時、10時、11時、午後1時、2時、3時	県馬事公苑(前橋市富士見町)	1回当たり45分間の乗馬 対象 当苑を初めて利用する、 小学3年生から70歳までの乗馬初心者 定員 20人(先着順) 費用 一般=1万4千2百円、 高校生以下=1万2千2百円 (受講料、保険料など) 申込期間 12月14日(月)～3月15日(月) ※火曜日(祝日の場合は次の平日)を除く 申し込み方法 電話予約後、所定の申込用紙	県馬事公苑 電話027-288-7002 FAX027-288-8832
親子で楽しむ体験乗馬教室	2月7日(日) 時間 午後0時30分～午後3時	県馬事公苑(前橋市富士見町)	親子での2時間の乗馬 対象 小学3年生から高校3年生までの人とその保護者 定員 6組(先着順) 費用 1組当たり4600円 (受講料、保険料など) 申込期間 12月14日(月)～1月31日(日) ※火曜日(祝日の場合は次の平日)を除く 申し込み方法 電話予約後、所定の申込用紙	県馬事公苑 電話027-288-7002 FAX027-288-8832